

## 薬事委員会決定事項

薬事委員会 書記  
薬剤部 小泉 祐一

2019年2月15日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

## ① 新規採用医薬品

フィラジル皮下注 30mg シリンジ (総合内科)

薬効： 選択的ブラジキニン B2 受容体ブロッカー

申請理由： 遺伝性血管性浮腫 (HAE) の急性発作治療薬。皮下投与による在宅自己投与可能なプレフィルドシリンジ製剤のため、HAE の急性発作後の早期治療が可能である。患者の利便性が向上する。

採用中止薬剤： ベリナート P

メトアナ配合錠 LD/HD (糖尿病センター) 【院外限定】

薬効： 選択的 DPP-4 阻害剤/ビグアナイド系薬剤配合剤-2 型糖尿病治療剤-

申請理由： DPP-4 阻害剤のスィニーとビグアナイド系薬剤配合剤のメトホルミンの配合剤。服薬アドヒアランスの改善と薬剤費負担の軽減につながる。

採用中止薬剤： なし

エイベリス点眼液 0.002% (眼科) 【院外限定】

薬効： 選択的 EP2 受容体作動薬 緑内障・高眼圧症治療剤

申請理由： 2 経路 (線維柱帯流出路、ぶどう膜強膜流出路) からの房水流出促進により眼圧下降作用を示す世界初の選択的 EP2 受容体作動薬である。既存の PG 関連薬 (FP 受容体作動薬) では、実現できなかった線維柱帯流出路からの房水流出促進を実現した。1 日 1 回の投与で既存治療抵抗例に対する治療効果が期待できる。

採用中止薬剤： なし

ピマリシン眼軟膏 1% 「センジュ」 (眼科)

薬効： 抗真菌剤

申請理由： 角膜炎の症例増加に伴い、真菌症例も増加している。現在、角膜真菌症に対して内服のみの加療であり、局所投与ができない。今後の症例数の増加に伴い、抗真菌作用を有するピマリシン眼軟膏 1%が必要と考える。

採用中止薬剤： エコリシン眼軟膏 【院外限定】

## ② 剤形変更医薬品

トレリーフ錠 25mg → トレリーフ OD 錠 25mg

### ③ 出荷調整医薬品

調整薬： ソルメルコート注

代替薬： ソルメドロール注

### ④ 供給再開

アダプチノール錠 5mg 2019/2/25 より

### ⑤ 販売中止

中止薬： オキシコンチン錠【院外限定】

代替薬： オキシコンチン TR 錠【院外限定】

### ⑥ 後発品変更について

後発品が年に2回、発売されるため、継続的な後発品の変更が必要

先発名	後発名
タミフルカプセル 75	オセルタミビルカプセル 75mg 「サワイ」

※これまでどおり、外来での処方先発品での対応もできるようにします。